

差別や偏見がなくなるよう、ご協力をお願いします

新型コロナウイルスの感染者の増加が全国的に広がっています。この感染が広がる中で、あらためて保護者・地域の皆様にご協力をお願いします。

更新された「学校の新しい生活様式」には、日本赤十字社資料の「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」が使用され、次のように記載されています。

新型コロナウイルスの感染者、濃厚接触者とその家族、感染症の治療にあたる医療従事者とその家族に対する差別や偏見につながる行為は、断じて許されません。

学校では、新型コロナウイルス感染症に関する適切な知識を基に、差別や偏見が生じないように指導するとともに、ご家族の感染等の状況については、個人が特定されないよう細心の配慮を行っています。

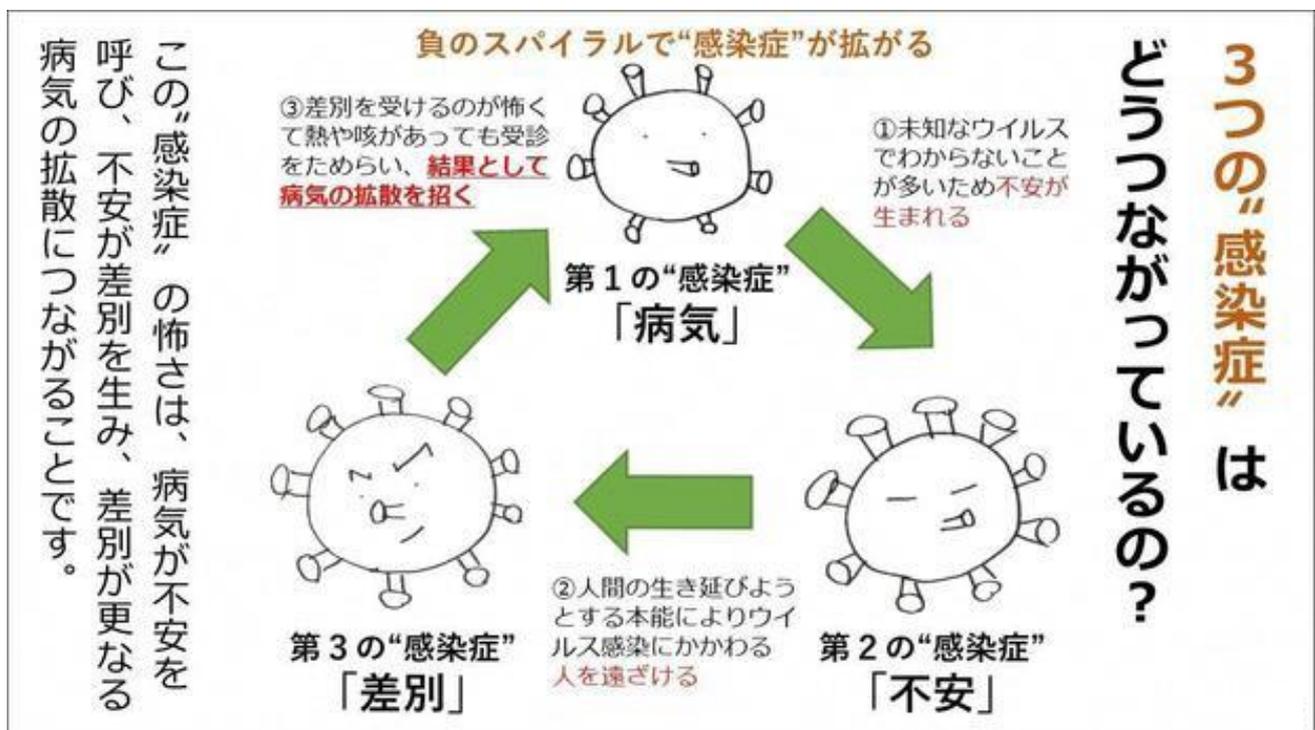
ご家庭でも、新型コロナウイルス感染症のことや差別、偏見についてお子様とお話していただくとともに、お子様の感染に不安を感じたり、感染症に関連した偏見に悩んだ場合は、学校の相談窓口や、北海道教育委員会の「子ども相談支援センター」に相談してください。

北海道教育委員会

「子ども相談支援センター」

☎：0120-3882-56 (24 時間無料)

E-mail：douken-soudan@hokkaido-c.ed.jp



負のスパイラルの感染症防止は、児童生徒と保護者だけではなく、差別を生み出さないためにも、地域の皆様のご協力をお願いします。